

<車両外装イメージ>



※外装デザインはイメージです。

標高3000mの立山連峰の美しい稜線と、深海1000mの富山湾を車体全体で表現しています。オレンジ色の朝日によって色づく立山と富山湾をイメージし、この列車に乗っていただく方々に高低差が生み出す富山の自然の恵みと雄大さを存分に感じていただけるように、という願いが込められています。

<車両内装イメージ>

1号車 カウンター席+ボックス席



2号車 カウンター



3号車 ボックス席



※内装デザインはイメージです。

旧国鉄車両413系の歴史的情緒と、富山独特の自然的風雅を調和させたデザイン。

歴史や自然のぬくもりを感じながら、ゆったりと食事・車窓を楽しんでいただけます。

天井、テーブル等に富山県産の「ひみ里山杉」を使用し、「木」と調和した落ち着いた空間に富山湾を意識した「青」をアクセントとして使用します。

1号車・3号車は客席車両で、山側には立山連峰を一望できる大型窓などを設置します。

2号車は地酒などのドリンク提供やお土産販売等に対応したカウンターを設け、快適な列車の旅をサポートします。

<イメージ写真>

